

国際理解出前講座

陽気な国・メキシコ



白浜小学校での国際交流会
「われら地球探検隊！」
に参加しました。

10月9日（金）白浜小学校で行われた国際交流会に、出前講師のアナロサ アレドンド ゴンザレス デ 黒川さんが参加し、メキシコについての講座を行いました。

まずは、体育館で、モンゴル、韓国、オーストラリア出身者と、自己紹介と各国の言葉での挨拶をしました。メキシコはスペイン語を使って、「オラ！」といいます。みな、大きな声であいさつができていました。

日本での暮らしについての質問には、「小さな子が一人で電車に乗れるほど、安全な国」「自然が美しい」「私は長く住んでいるのに、外見を見ていつも“外人”と言われてしまう」などと答えておられました。



《メキシコの国旗》



《メキシコの学校の様子》

各教室に分かれてから、メキシコの話をしました。立派な遺跡、ヨーロッパ風の美しい街並みやおいしそうなお料理のスライドを見て、みな「わあ」と声をあげていましたが、最も関心が高かったのはメキシコの学校紹介の部分でした。

安全上の問題から、保護者が毎日送り迎えすること、休暇が長いこと、また学校でお菓子を買えることなど、日本の学校と違うところがたくさんあり、皆さん驚いた様子でした。

白浜小学校の皆さんは、この国際交流会の後も各国について調べ、その結果を発表するそうです。



《教室でお話をするアナロサさん》